

特別研修（共同）

研修名	女性職員のための キャリアデザイン (主査・主幹級)		受講者の声	
			講義を受けて、考え方や心構えを変えることができ 前向きになれました。先輩職員とのディスカッション では貴重な体験談を聞くことがき、適切なアドバイ スをいただいたので有意義な対談となりました。男性学 の講義内容も興味深く、部下との関わり方や社会全体 として考えていくべき課題を感じました。	
講 師	一般社団法人 日本経営協会 みずの じゅんこ 水野 順子ほか	実施日数・時間	3日間	
		手 法	通所研修	
		会 場	自治人材開発センター	
		市町村研修コード	411	
ねらい	主査・主幹級の女性職員が組織における役割について認識を深め、組織を担うために必 要なマネジメント能力を高めます。また、自らの可能性や強みを把握し、更なるキャリア アップへの意欲を高めます。			
対象者	【県】任命権者から推薦された主査・主幹級の職に昇任後1年以上経過している女性職員 【市町村】主査・係長級、主幹級の女性職員			
実施日	9/7(木)・9/8(金)・12/14(木)			
予定人員	県15人・市町村40人			
学 習 計 画				
日程	カリキュラム	時間数		内 容
		時	分	
1日 9:00 ～ 16:30	アイスブレイク キャリアデザインとはなにか 社会環境の変化とこれからの働 き方 これまでのキャリアを振り返る 現在のキャリアを考える	6	30	<ul style="list-style-type: none"> 自己紹介及び研修目的と目標理解 キャリアデザインの定義と必要性 キャリアデザインで行うこと 自治体職員を取り巻く環境変化、女性の雇用 状況を知り、女性活躍・ダイバーシティの時 代の働き方を考える これからの「職場」について考える これまでのキャリアを振り返り、自身の強み と可能性を確認する 周囲が自分に求めていることの再確認 今後必要とする能力・課題を認識する 働く上で大切な価値観（キャリアアンカー） 変化に対応するための力を養う（計画的偶発 性理論等）

<p>2日 9:00 ～ 16:30</p>	<p>アイスブレイク</p> <p>リーダーシップ力向上</p> <p>先輩職員にインタビューしてみよう</p> <p>これからのキャリアをデザインする</p>	<p>6</p>	<p>30</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1日目の振り返り ・ 今、求められるリーダーシップを学ぶ ・ 自身のリーダーシップスタイルを考察する ・ 部下からの相談対応ケーススタディ ・ 先輩職員からのメッセージとインタビュー ・ 質疑応答タイム（パネルディスカッション） ・ 統合的人生設計 ・ 主査・主幹級職員としての役割とは ・ これからのありたい姿を考える ・ アクションプランの設定
<p>3日 9:00 ～ 16:30</p>	<p>アイスブレイク</p> <p>基調講演 「これからの働き方と男性学」 （講師：大妻女子大学 准教授 田中 俊之^{たなか としゆき}）</p> <p>基調講演の振り返り</p> <p>先輩職員からのメッセージ（パネルディスカッション）</p> <p>ワールドカフェ</p> <p>アクションプラン作成、まとめ</p>	<p>6</p>	<p>30</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自己紹介と現状共有 「男性学」を切り口に、働き方に関する男女差について見識を深め、これからの働き方を考えるとともに、視野の拡大を図ります。 ・ 基調講演を聞いて ・ 女性職員の働く悩み共有 ・ 先輩職員に聞いてみたいこと ・ 先輩職員の経験やキャリアの向き合い方を知る ・ 先輩職員によるパネルディスカッション ・ 質疑応答 ・ テーマに基づいてワールドカフェ ・ アクションプラン作成、まとめ、質疑応答
<p>特記事項</p>	<p>・ 事前課題があります。</p>			